

令和2年

# 9月定例会の結果

8月18日～9月18日(会期:32日間)

市長提出議案 30件  
意見書 1件  
陳情 1件



詳しくはこちら

## 全議員が賛成した議案(可決・認定)

予算 一般会計補正予算(第6号) など予算案件9件

条例 一般職の給与に関する一部条例改正 など条例案件5件

その他 GIGAスクール用コンピューター(iPad OS端末)の取得について など事件決議6件  
元年度決算認定について 決算案件10件

議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。

## 賛否の分かれた議案(福田秀章議員は、議長のため表決に加わりません)

賛成:○ 反対:×

件名	新政みらい					盟政会			公明党		市民の会			日本共産党三田市議団		無会派		結果				
	厚地弘行	田中一良	佐貫尚子	北本節代	西上俊彦	中田哲	森本政直	幸田安司	白井和弥	三谷禎勇	松岡信生	平野菅子	大西雅子	檜田充	美藤和広	佐々木智文	國永紀子		長尾明憲	多宮健二	小山裕久	小杉崇浩
令和元年度決算 一般会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	賛成 19 反対 2 認定
国民健康保険事業特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	賛成 19 反対 2 認定

認定第1号: 令和元年度三田市一般会計歳入歳出決算認定について  
認定第2号: 令和元年度三田市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

## 反対討論

市が「差別を受けなければならない地域はどこにも存在しない」としながら、地域を指定して解放学級事業を行っていることは問題であり、市民の理解が得られるとは思えない。また、三田市民病院の現金預金が減少している状況を把握しておきながら、市民病院への繰り出し金を1億円削減したが、平成30年度同様の繰り出し金を維持するべきだった。その他、市民センターまつり開催費補助金の廃止、放課後児童クラブの指定管理料の算出根拠が示されていないなどの問題があるので、認定第1号に反対。

また、令和元年度の一人当たりの国民健康保険税額が前年度より2.3%増えており、市民生活への負担が大きくなっている。令和元年度の国保税を据え置くことが市民負担を軽減するために必要だったと考えるため、認定第2号も反対。

(日本共産党三田市議団 國永 紀子)

## 賛成討論

解放学級事業について、人と人が支えあう共生のまちづくりを進めていく上でも、あらゆる差別の解消に向けた学習活動として継続した取り組みが必要。市民病院への繰り出し金の削減は収支不足が想定される中、市職員の人件費削減や行政経費削減など厳しい取り組みの一環で進められたもので、財源確保の観点から止むを得ない。また、一般会計全体において、財政調整基金の取り崩しを行わず約5.8億円の黒字を確保でき、2年連続で基金残高が増となった。都市基盤整備の推進、高齢者や障害者の福祉の向上といった幅広い事業等が積極的に展開され、所期の目的を達成した決算内容だと考えるので、認定第1号に賛成。

また、認定第2号についても、本市が設定した保険税率は急激な税額の増加を抑制し、被保険者の負担にも十分配慮され、近隣市と比較しても低い状況にあり一定評価できるため、賛成。

(盟政会 森本 政直)



令和2年

# 10月臨時会の結果

10月23日～10月26日(会期:4日間)

市長提出議案1件  
議員提出議案1件



詳しくはこちら

## 全議員が賛成した議案(可決・同意)

固定資産評価審査委員会委員の選任について 人事案件1件、市民病院あり方特別委員会設置について 決議案1件

10月臨時会では、新議長・副議長の選挙が行われました。(新体制については、2～3ページの「市議会新体制スタート!」をご覧ください)

## 傍聴される皆さまへお願い



新型コロナウイルス感染予防及び拡大防止のため、傍聴される際は、マスクの着用、手指消毒をお願いします。また、感染症拡大防止の観点から、傍聴席を一定間隔開けるため、座席数を通常より少なくしております。

傍聴の受付の際に、発熱や倦怠感などの症状の有無について確認をさせていただき、症状のある方につきましては傍聴をご遠慮いただく場合があります。議会の傍聴・視聴を希望される方には、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

※状況によって対応が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

定例会の様子は、開催日約10日後にホームページ上で録画映像をご覧ください。



9月定例会の様子: 議席を一定間隔を空け配置しています



## 9月に行った定例会と予算決算常任委員会の決算審査では、下記の感染症対策を行い開催しました。

- ・傍聴者席数を制限
- ・議場の傍聴者入口の常時開放、委員会室の窓を開放するなどの十分な換気対策
- ・議場内の演壇や質問席、マイク、休憩時の机上の消毒
- ・出席者のマスク着用の徹底
- ・議場の議席や委員会の出席者席を一定間隔空けて配置し、ソーシャルディスタンスを確保
- ・決算審査総括質疑では、出席者を半数に制限

昨年度の委員会の様子



出席者を減らし、人と人との間隔を開け、委員会を開催しました。